

基本的人権と公共の福祉

名前 _____

_____ 月 _____ 日

現代社会

憲法

政治

経済

国際社会

これから

今日の問い

基本的人権はどのように保障され、どんな場合に制限されるのだろうか。

下線に当てはまる語句を書こう。同じ番号には同じ語句が入る。左の欄の説明もヒントにしよう。

1 個人の尊重と基本的人権

幸福追求権

2 一人ひとりを大切にする
憲法の基本の考え。

日本国憲法は、すべての人が人間として尊重されることを基本とし、¹ _____ で
² _____ を定めている。また、³ _____ で、基本的人権は侵すことのできない永
久の権利として保障されると述べる。⁴ _____ は、人が生まれながらにもつ権利であり、
国が与えるものではない。

4 人が生まれながらにもつ
侵されない権利。5 幸福を追い求める権利。
新しい人権の根拠となる。

第13条は、生命・自由・幸福追求に対する国民の権利を、最大限に尊重すべきだとも定めてい
る。この⁵ _____ は、憲法に具体的に書かれていない新しい人権の根拠にもなる。基本
的人権には、平等権、自由権、社会権のほか、人権を守るための⁶ _____ と⁷ _____ が
あり、日本国憲法はこれらを保障している。参政権は選挙などで政治に参加する権利、請求権は
国に救済を求める権利である。

2 公共の福祉と国民の義務

人権の制限

8 社会全体の利益。人権を
おたがいに調整する考え方。

人権は大切だが、無制限ではない。他人の人権を侵害したり、社会全体に迷惑をかけたりして
はならない。憲法は、人権が⁸ _____ によって制限されることがあると定めている。公共
の福祉とは、社会全体の利益や、人々の人権が互いにぶつかったときの調整の考え方である。制
限の例には、感染症の患者の入院、他人の名誉をきずつける表現の禁止、道路や公園をつくるた
めの土地の収用などがある。

9 憲法が国民に課す、果た
すべき務め。

12 税金を納める義務。

一方、国民には⁹ _____ もある。憲法は、保護者が子どもに¹⁰ _____ を受けさ
せる義務、¹¹ _____ 、¹² _____ の3つを定めている。義務を果たすことは、権利
を保障し社会を成り立たせるために必要である。また、権利は国民の不断の努力で保持するもの
であり、権利を^{らんよう}濫用してはならないと憲法は述べている。

義務	内容
¹⁰ _____	保護者が子どもに受けさせる
¹¹ _____	働く能力のある人が働く
¹² _____	法律の定めで税金を納める

できた / 12